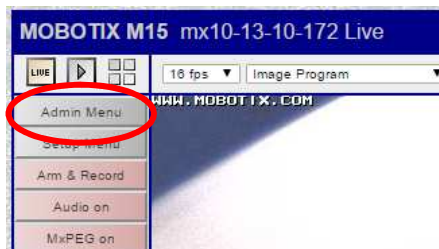


MOBOTIX 内蔵SDカード録画設定

STEP 1 録画保存先設定

1. カメラ画面の左上にある「Admin Menu」をクリックしてください。



2. 画像ストレージの「Storage on External File Server / Flash Device」を開きます。



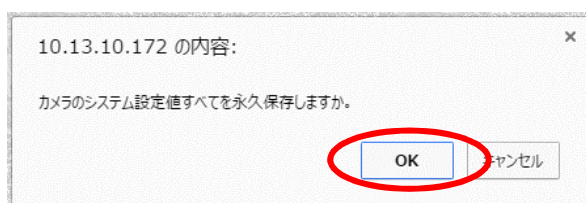
3. ページ右下に「一部」のボタンがあることを確認します。「全体」の場合は、クリックして画面表示を全体に切り替えます。
4. SDカードのフォーマットを行います。
ページ上部の**Format Storage Medium**にて、「SD Flash Card」を選択し、「Format」ボタンを押下します。



- 以下のようにSDカードが選択できない場合、Storage Target「None」を選択してください。



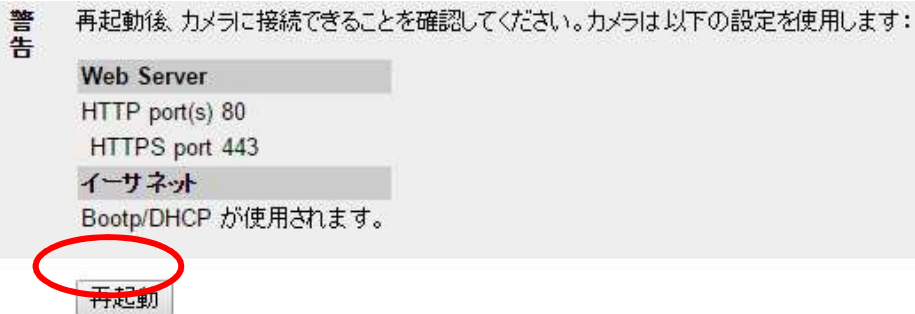
- ・ページ下部の「設定」をクリック後、「閉じる」をクリックします。
- ・「OK」を選択して、永久保存してください。



- **Admin Menu**から再起動のページを開きます。

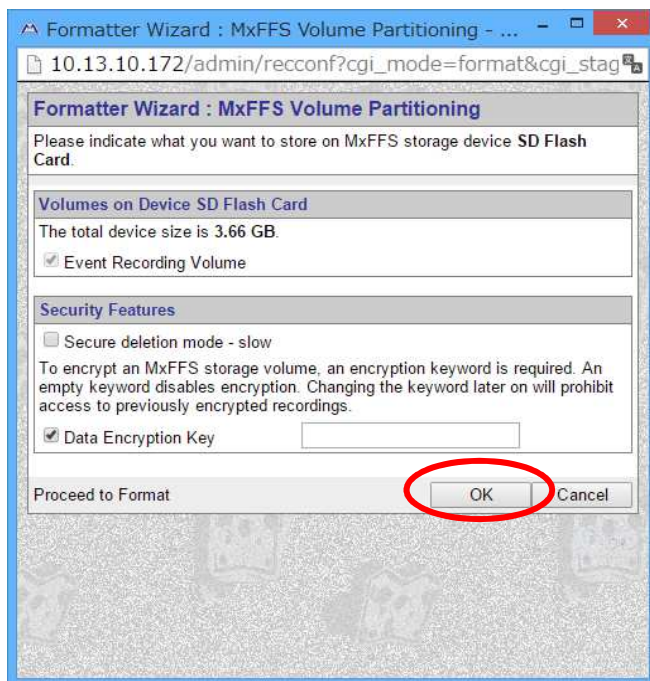
全体操作 **再起動** カメラを再起動します。

- 「再起動」をクリックし、再起動を行います。



- 再起動終了後、**STEP1**から設定を行ってください。

5. ページ下部の「OK」ボタンを押下してください。



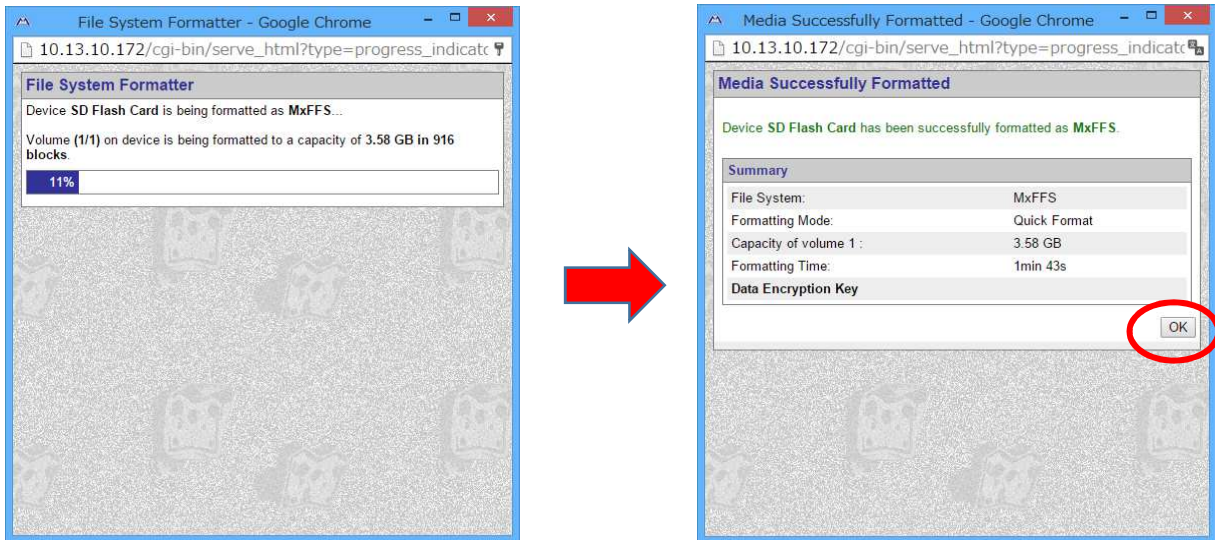
6. ユーザー名とパスワードを入力し、OKを押下してください。



ユーザー名 : **admin**

パスワード : **meinsm**

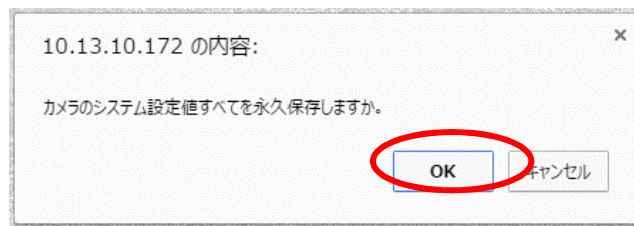
7. フォーマットが開始されます。フォーマット完了後、「OK」をクリックします。



8. ページ下部の「設定」をクリック後、「閉じる」をクリックします。



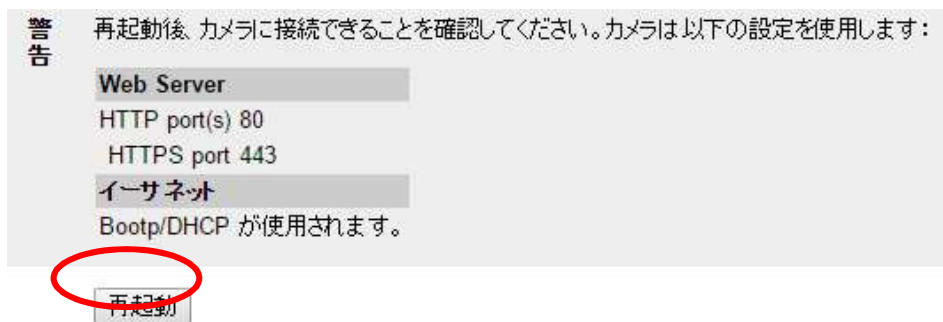
9. 「OK」を選択して、永久保存してください。



10. Admin Menuから再起動のページを開きます。

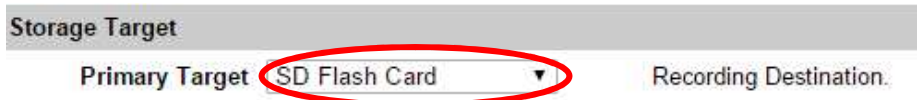


11. 「再起動」をクリックし、再起動を行います。



12. Admin Menuから画像ストレージの「Storage on External File Server / Flash Device」を開きます。

13. Storage Target「Primary Target」で録画保存先「SD Flash Card」を設定します。



14. 「Storage Limits」でファイルサーバーの録画容量を設定します。



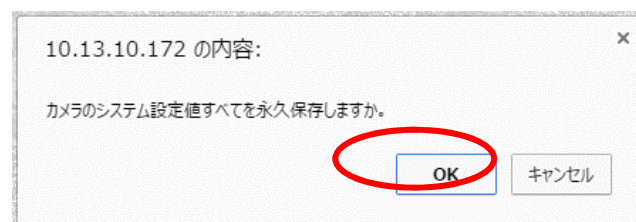
- 保存期間：保存したい最大期間or 無制限
- StorageSize：ファイルサーバ/NASの容量にあわせて設定
- Reserve Storage：一時的な追加サーバースペース
- Number of sequences：保存したい最大シークエンス数 or 無制限

Caution!

→「Storage Size」、「保存期間」、「Number of sequences」は、それぞれの指定した数値に達した場合、カメラは上書き保存をしていきます。複数選択した場合は、一番初めに到達した項目を優先して上書き保存を開始します。*必ず「Storage Size」は設定します。

15. ページ下部の「設定」をクリック後、「閉じる」をクリックします。

16. 「OK」を選択して、永久保存してください。

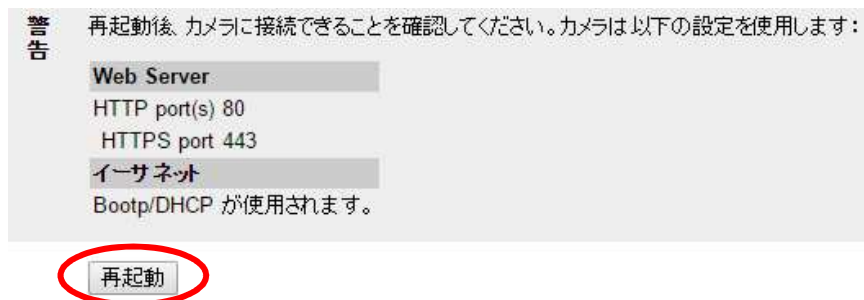


17. Admin Menuから再起動のページを開きます。

全体操作

- 再起動 カメラを再起動します。

18. 「再起動」をクリックし、再起動を行います。



STEP 2 録画の設定

1. カメラ画面の左上にある「Setup Menu」をクリックしてください。



2. イベントコントロールの「イベント共通設定」を選択してください。

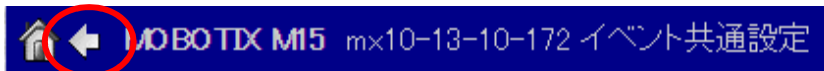


3. 動作待機「Enabled」を選択してください。

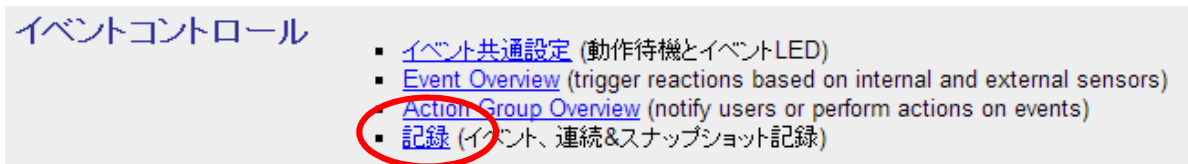
動作待機

Enabled

4. ページ下の「設定」ボタンをクリックし、「←」ボタンより前の画面に戻ってください。



5. イベントコントロールの「記録」を選択してください。



6. 動作待機「Enabled」を選択してください。

動作待機

Enabled

7. 記録方法の設定を行います。

記録機能 : スナップイベント記録 / イベント記録 / 連続記録 から選択

記録 (REC)

スナップショット記録
イベント記録
連続記録

- スナップショット記録 : イベント発生の前?枚、後?枚をJPEG画像で保存します。
- イベント記録 : イベント発生の前?秒、後?秒をMxPEG動画で保存します。設定は8をご参照ください。
- 連続記録 : 連続で低フレームレート記録を行い、イベント発生後指定した高フレームレートに可変して保存することができます。設定は9をご参照ください。

8. イベント記録の設定

ストレージ設定	Value
記録 (REC)	イベント記録 ▼

- オーディオデータの記録 : 音声付動画で保存することが可能です。

オーディオ含む ▼

- 記録開始 : 記録を開始するイベントを選択します。1つ以上のイベントを有効にする場合は、「Ctrlキー」を押しながらクリックして複数選択します。記録開始したいイベントは、「Setup Menu→イベント設定」でイベントを有効にする必要があります。「select all」は有効なイベントすべてで、記録開始します。

記録開始

(select all)
(select none)

(Environment: PI)
(Environment: MI)

- イベントフレームレート : 保存する動画フレームレートを選択します。

最大 \$ImageFps\$ ▼

- イベント前の記録時間画像数 : イベント発生前の記録時間を選択します。

オフ ▼

- 記録時間 : イベント発生後の記録時間を選択します。

10 秒 ▼

- 再トリガ記録 : イベント発生後、カメラが記録をしている最中に選択したイベントが発生した場合、記録時間で設定した時間を延長録画します。

再トリガ記録

(select all)
(select none)

(Environment: PI)
(Environment: MI)

- 記録停止 : 選択したイベントが発生した場合、指定した時間後、記録を停止します。

記録停止

(select all)
(select none)

(Environment: PI)
(Environment: MI)

- イベント停止後の画像 : 記録停止イベント発生後、記録したストリームに追加する時間です。

1 ▼

- デッドタイムの記録: : 記録停止イベント発生後、新たに録画が開始するまでの時間です。

5

- 履歴記録(HR) : タイムタスクおよび周期イベント(PE)で指定した間隔で、JPEG静止画1枚を保存することが可能です。また、画像プロファイルによって、通常時の画像と違う画像サイズで保存できます。

履歴記録 (HR)

オフ ▼

ライブ画像 ▼

9. 連続記録の設定

ストレージ設定	Value
記録 (REC)	連続記録 ▼

- 連続記録のフレームレート : 連続記録の標準速度(**fps**)です。

1 fps ▼

- オーディオデータの記録 : 音声付動画で保存することが可能です。

オーディオ含む ▼

- 記録開始 : フレームレートを可変して記録を開始するイベントを選択します。**1つ以上**のイベントを有効にする場合は、「**Ctrl**キー」を押しながらクリックして複数選択します。記録開始したいイベントは、「**Setup Menu**→イベント設定」でイベントを有効にする必要があります。「**(select all)**」は有効なイベントすべてで、フレームレート可変記録を開始します。

記録開始	(select all) ▼ (select none) ----- (Environment: PI) (Environment: MI)
------	--

- イベントフレームレート : イベント可変したい動画フレームレートを選択します。

最大 \$ImageFps\$ ▼

- 記録時間 : イベント発生後のフレームレート可変記録時間を選択します。

10 秒 ▼

- 再トリガ記録 : イベント発生後、カメラがフレームレート可変記録をしている最中に選択したイベントが発生した場合、記録時間で設定した時間をフレームレート可変記録の延長をします。

再トリガ記録	(select all) ▼ (select none) ----- (Environment: PI) (Environment: MI)
--------	--

- 記録停止 : 選択したイベントが発生した場合、指定した時間後、記録を停止します。

記録停止	(select all) ▼ (select none) ----- (Environment: PI) (Environment: MI)
------	--

- イベント停止後の画像 : 記録停止イベント発生後、記録したストリームに追加する時間です。

1 ▼

- デッドタイムの記録 : 記録停止イベント発生後、新たに録画が開始するまでの時間です。

5

- 履歴記録(HR) : タイムタスクおよび周期イベント(**PE**)で指定した間隔で、**JPEG**静止画**1**枚を保存することが可能です。また、画像プロファイルによって、通常時の画像と違う画像サイズで保存できます。

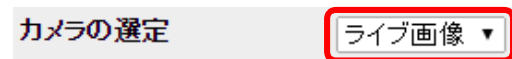
履歴記録 (HR)	オフ ▼ ライブ画像 ▼
-----------	-----------------

10. Full Image Recordingの設定

- Full Image Recording : オンにした場合、カメラのデジタルズーム/パン/チルト操作を行い、拡大表示していても、カメラは常にフル画像で記録を行います。



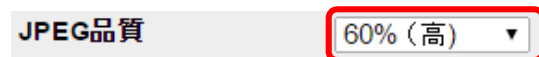
- カメラの選定 : 2眼カメラの場合、録画するカメラを選択することができます。



- 画像のサイズ : 画像のサイズを選択します。



- JPEG品質 : 画像の品質を選択します。



- テキスト表示 : カメラ画像に日付と時間を表示させたい場合、テキスト表示で日付と時間を選択し、日付と時間の表示形式を選択します。

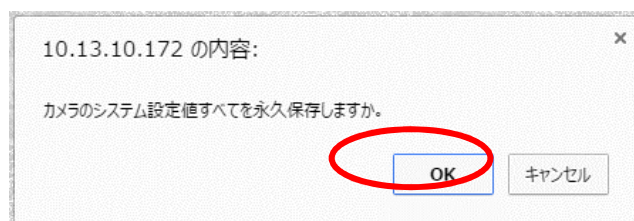
カメラ画像にコメントを表示させたい場合、テキスト表示をオンにし、コメント欄に表示させたい文言を記載します。

テキスト表示

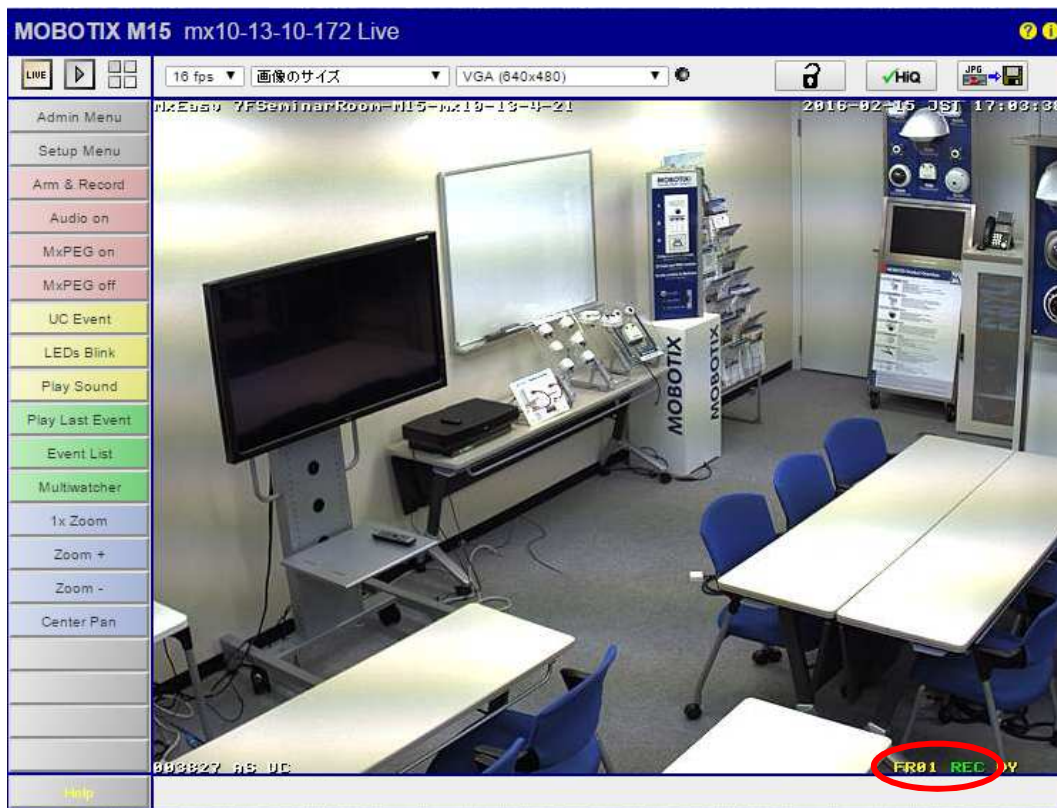


13. ページ下部の「設定」をクリック後、「閉じる」をクリックします。

14. 「OK」を選択して、永久保存してください。



15. 最後に、カメラ画像の右下のステータス表示を確認します。



FR01 or **FR01** : ファイルサーバのマウント状態を表示しています。

黄の場合、は正常にマウント中です。

赤の場合、マウントに失敗しています。今一度、画像ストレージの設定とファイルサーバの設定を見直してください。

※**FR (Flash Recorder)**はSDカードに録画した際、画面の右下に表示されます。
FR横の数字はSDカードの摩耗率です。

REC or **REC** or **REC** : 録画の状態を表示しています。

黄はスナップショット記録もしくはイベント記録で記録していない状態です。

緑は連続記録で通常フレームレートで記録中です。

青はイベント発生後の記録中(スナップショット記録もしくはイベント記録)
およびフレームレート可変記録中(連続記録)を示しています。

Caution!

- ・マイクロSDカードは消耗品となります。1年に1回の定期的な交換を推奨します。
- ・また、重要なデータはバックアップを随時行うことを推奨します。

カメラを使用中のデータの損失に関しては、弊社では一切の責任を負いかねます。